

令和 7 年中標津町議会 9 月定例会 一般質問要旨

通告	質問議員	質問事項・質問要旨	答弁を 求める者
1	4 番 ながぶち ゆたか 長 淵 豊	1 高病原性鳥インフルエンザ対策で安心できる営農を	町 長
		高病原性鳥インフルエンザがアメリカの酪農で広く感染し、人への感染も起きている。道東でも哺乳類への感染が確認されているため、本町の基幹産業である酪農業が安心して営農ができるように、死亡している野鳥などの検査を期間を問わず実施するよう対策を検討しては？	
2	1 1 番 えぐち ともこ 江口 智子	循環型社会に向けたごみ処理と安全対策を	町 長
		1) プラスチックごみ削減と不法投棄の防止について	
		レジ袋のまま道路に投棄された弁当等のごみは、野生動物の餌付けにつながりかねない。ごみを受け付けるコンビニ等が少ないため、車中泊者による不法投棄が増加しているのでは？町指定のごみ袋のばら売りと、大型店舗や公共施設等にごみを捨てられる場所を作り、ごみの削減と不法投棄を防止すべきではないか？	町 長
		2) リチウムイオン製品の周知徹底について	
3	1 2 番 たかはし よしさだ 高橋 善貞	止まらない町内会加入率減少の現状と課題について	町 長
		1) 行政は町内会加入率減少に危機意識は	
		令和 5 年 9 月定例会に町長が答弁された「推進会議の設置」「まちづくりコンサル・専門家からのアドバイス」「シンポジウム・フォーラムの開催」などは本当に検討されたのか？第 7 期総合計画実施計画書によると全町連補助金は令和 9 年度まで同額の 630 万円である。4 年間同額で行政側に危機意識は感じられないが？	町 長
		2) 町内会加入率減少の原因は過去からの関係踏襲にある	
4	1 5 番 まつむら やすひろ 松村 康弘	1 摩周・水・環境フォーラムの基調講演を再び中標津で	町 長
		秋サケの遡上が半減している状況を踏まえ、7 月 6 日に別海町で行われた同フォーラムで基調講演をされた佐々木章晴氏の講演を中標津町、標津町共催で開催し、コンセンサスの形成を図るべきでは？	
4	1 5 番 まつむら やすひろ 松村 康弘	2 しるべつと駐車場の問題解決を	町 長
		夏祭りで賑わった、しるべつと前のお祭り広場ですが、周辺の店舗の営業に影響を与えるだけの車の入込状態である。この状態を放置してはいけないのではないか？現況調査と中長期的な対応策含め研究する必要があるのでは？	

令和 7 年中標津町議会 9 月定例会 一般質問要旨

通告	質問議員	質問事項・質問要旨	答弁を 求める者
5	2番 阿部 沙希 あべ さき	猛暑下の冷房緊急対策を	
		1) クーリングシェルターの拡充について	町 長
		当町でも30度を超える猛暑が続き、学校が臨時休校になるなど町民全本の深刻な健康リスクとなっている。町ではクーリングシェルターを開設したが、年齢制限や時間制限が設けられていた。民間店舗への協力依頼も併せて、開放施設の柔軟な対応は？	
		2) 介護施設への冷房対策について	町 長
各施設では様々な工夫を凝らしているが、根本的な暑さ対策には至っていないため、利用者や職員も含めて現場の疲弊は深刻な状況である。猛暑はもはや「災害」と捉え暑さ対策に取り組む必要があり、希望する介護事業者に対して支援すべきでは？			
6	3番 栗栖 陽介 くりす ようすけ	1 不妊治療負担を軽減し寄り添う取り組みを	
		全国の統計では不妊の検査・治療を受けたことのある夫婦は4.4組に1組で、薬を貰いに行くためだけに札幌・旭川などの地方病院へ行かなければならない。それには身体的・精神的・経済的な負担が伴いとても大変である。負担軽減のため、薬の処方・尿検査・排卵確認を町立病院と地方病院との情報連携で対応できないか？	町 長
7	5番 平山 光生 ひらやま ひろみ	1 町独自の宿泊税導入を	
		自主財源比率が31%と低い本町。北海道は令和8年から宿泊税を導入予定であるが、地域課題には市町村が取り組むとされている。町独自の宿泊税を原資に二次交通の導入等使途を工夫すれば、観光客・ビジネス客・町民が受益でき、課題である公平性もクリアできると考える。町独自の宿泊税導入を検討するべきでは？	町 長
8	9番 松野 美哉子 まつの みやこ	1 町民の健康活動増進に公園の活用を	
		今年の猛暑の中、高齢者の身体能力低下の顕著な例があった。介護需要の増加にもつながることが懸念される。町民の健康づくりやフレイル予防のためにも、身近な公園に屋外フィットネス器具を設置し、誰もが気軽に健康的な活動のできる環境を整える必要があるのでは？	町 長